

エッセイストで服飾史家中野香織さん(富山市出身)が今年、相次いで出版した「英和ファッション用語辞典」と「モードとエロスと資本」「写真」が好評だ。どちらも中野さんの観察眼が光り、ファッション事情

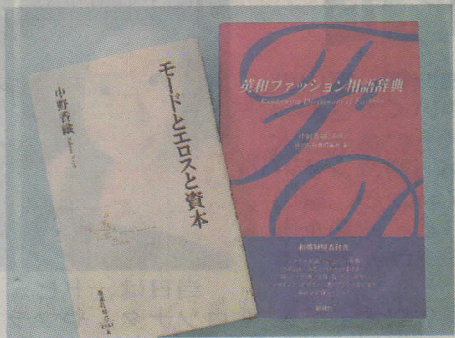
の背景にある社会や人々の価値観の変化を鋭く見抜く。21世紀に入ってから10年間とこれからのファッションを考えさせられる2冊だ。

ファッションで時代見る

一つ一つの言葉には物語があることを実感させられる。

中野さん(富山出身)近著が好評

新書版の「モードとエロスと資本」では、エッセイストの本領を発揮。ファッションから人の心の動き、社会の変化を探っていく。2000年からの10年間を、服飾史研究者の目で観察した記録と称するように、反毛皮運動や草食男子と装飾男



子、漫画、激安チェーンなど昨今の流行を取り上げている。

「英和ファッション用語辞典」は、衣服、宝飾、美容の用語からデザイナー名まで5千語を収録した。カタカナ英語や和製英語とは一線を画し、正しい用法をアルファベット順に並べた本格派。刻々と変わるファッション事情を

「英和ファッション用語辞典」は研究社、2625円。「モードとエロスと資本」は集英社新書、714円。

読み解くための心強い味方になってくれそう。

注目したいのが28編収録されたコラム。